

クラウドサービス対応

MSS/SOCサービスご提案





会社概要・事業紹介



■ 会社概要

会社名

JTP株式会社

英文社名

JTP Co., Ltd.

本社所在地

〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー
TEL: 03-6408-2488 (代)
URL: <https://www.jtp.co.jp>

設立

1987年(昭和62年) 10月31日

資本金

795百万円

従業員

435名

事業内容

コンピュータシステムの構築・保守、医療機器の輸入販売・保守、
海外 I Tメーカーアウトソーシング、人工知能サービス開発

認定パートナー

Microsoft ソリューションパートナー
AWS アドバンスドコンサルティングパートナー
LINE テクノロジーパートナー Advanced
IBM Silver Business Partner
SoftBank ONE SHIP
Google Cloud Partner



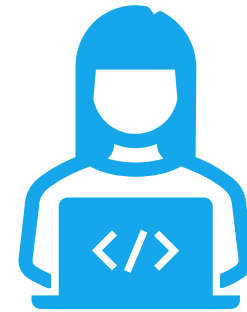
■クラウド関連 事業紹介

クラウド設計・構築



- クラウドリフト・シフト
- サーバーレス化
- コンテナ化

システム開発



- クラウドネイティブアプリケーション開発
- アプリケーション負荷テスト

自動化支援サービス



- Ansible
- Terraform
- RPA

運用サービス



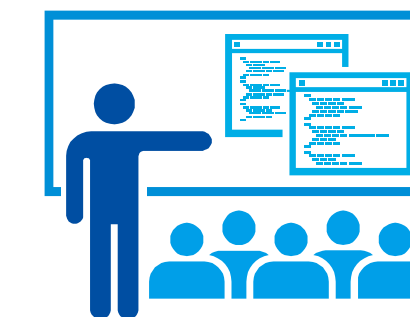
- 運用設計
- マルチクラウド運用
- 脆弱性診断
- Managed Security Service

監視サービス



- システム監視
- Security Operation Center

研修サービス



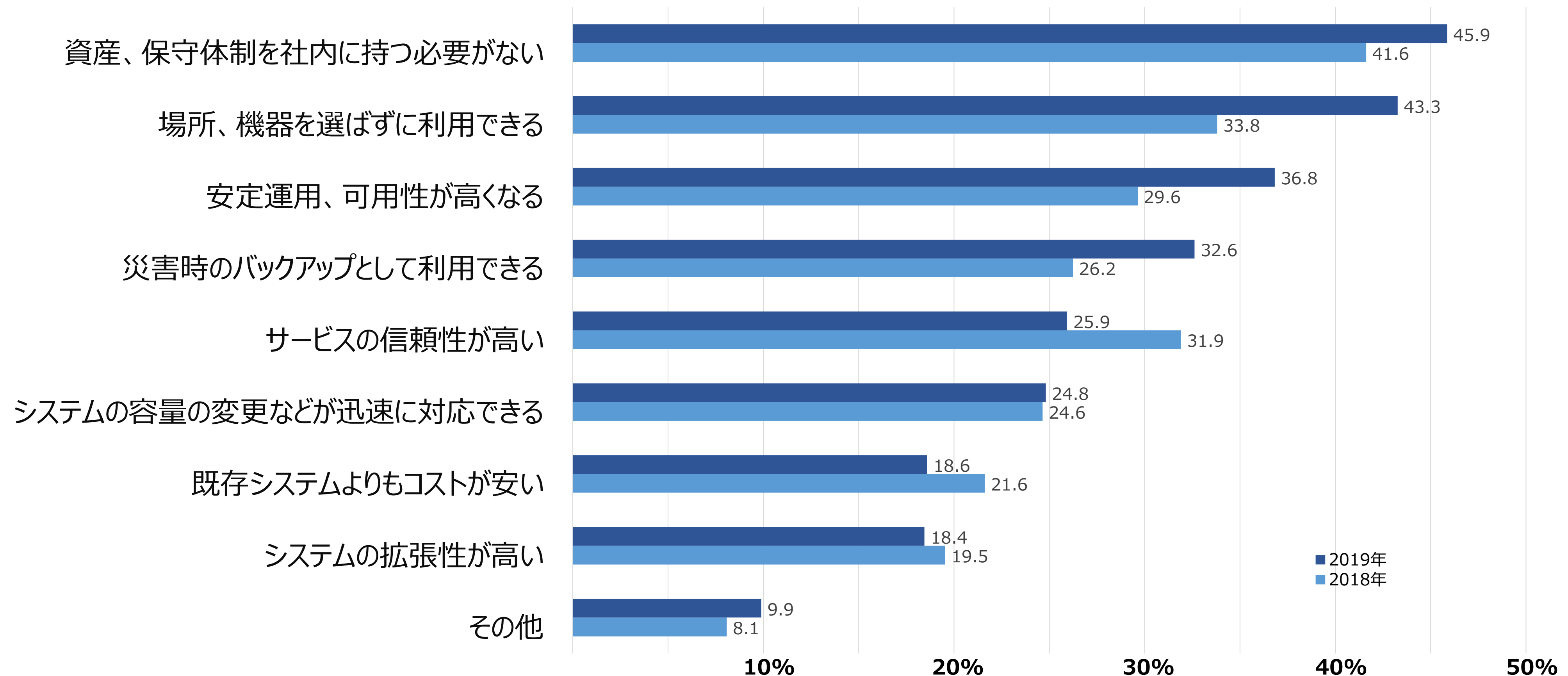
- AWS
- IBM
- Red Hat
- Mirantis

クラウドセキュリティの現況と課題

■クラウド利用拡大の背景

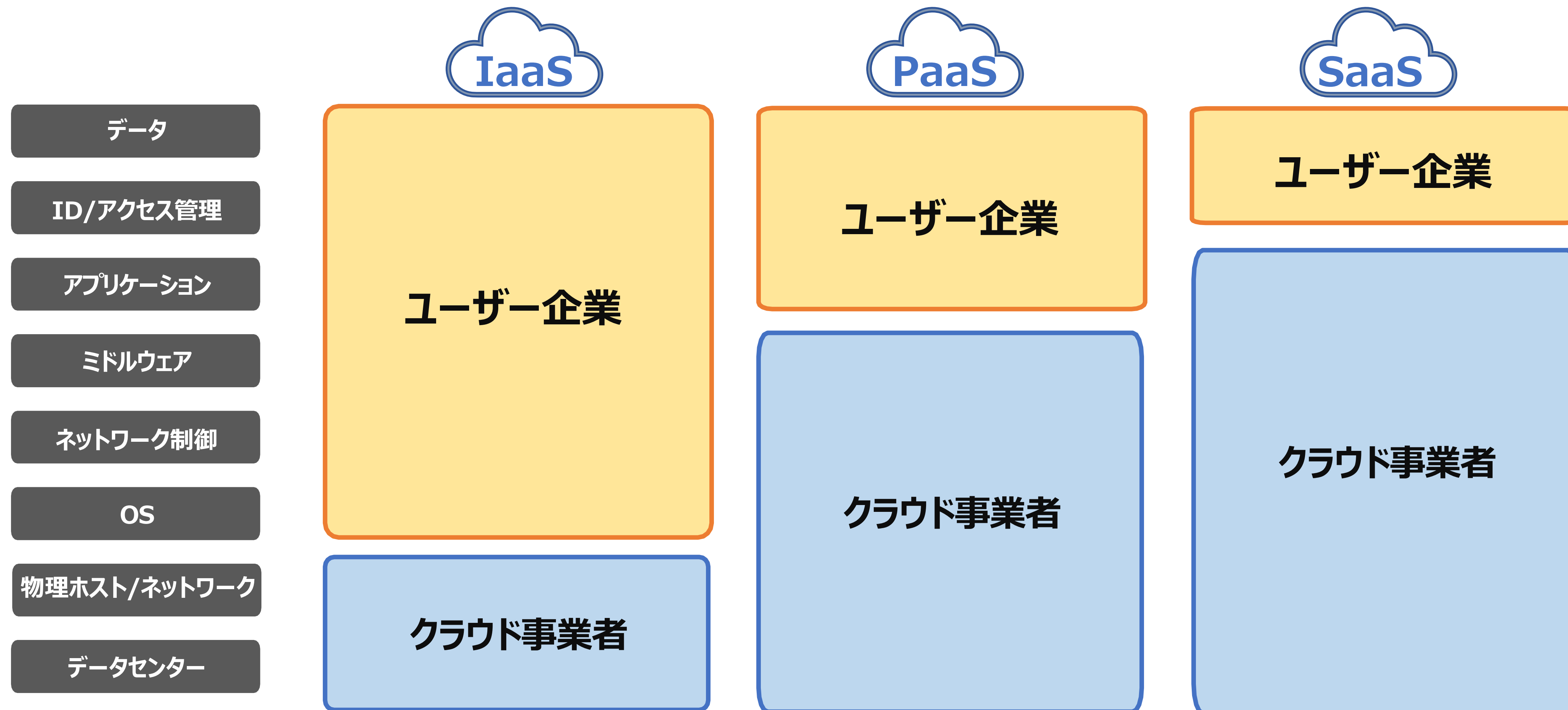
クラウドサービス利用拡大の背景は「**資産、保守体制を持つ必要がない**」等ユーザー**企業にとって多くのメリット**がある為

クラウドサービスを利用している理由



■クラウドセキュリティのユーザー責任範囲

クラウドサービスのカテゴリ（IaaS, PaaS, SaaS）によってクラウド事業者の守備範囲が変わる。
ユーザーの範囲は自らにセキュリティの責任が発生する。



■クラウドセキュリティの守備範囲は広くストイック

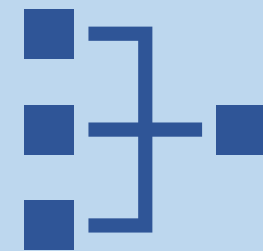
クラウドの守備範囲はオンプレより広く、ストイックかつ多岐に渡る。

コンピュータ



- OSの脆弱性、アップデート
- 設定の適正化
- ランタイム防御
- アンチマルウェア
- 操作ログ、インシデント

ネットワーク



- アクセス制御
- エンティティ間の通信制御
- 通信の暗号化、証明書管理
- フローログ

ストレージ・データ



- 暗号化（鍵管理）
- アクセス制御
- 機密情報の管理
- アクセスログ
- 冗長化、バックアップ

アプリケーション



- 認証、アクセス制御
- アプリの脆弱性、コンプラ管理
- 脅威防御、DDoS対策
- 通信、データ暗号化

ユーザー・アクセス (IAM)



- 認証
- パスワードポリシー
- 多要素認証
- アクセス権限の付与
- 監査イベント

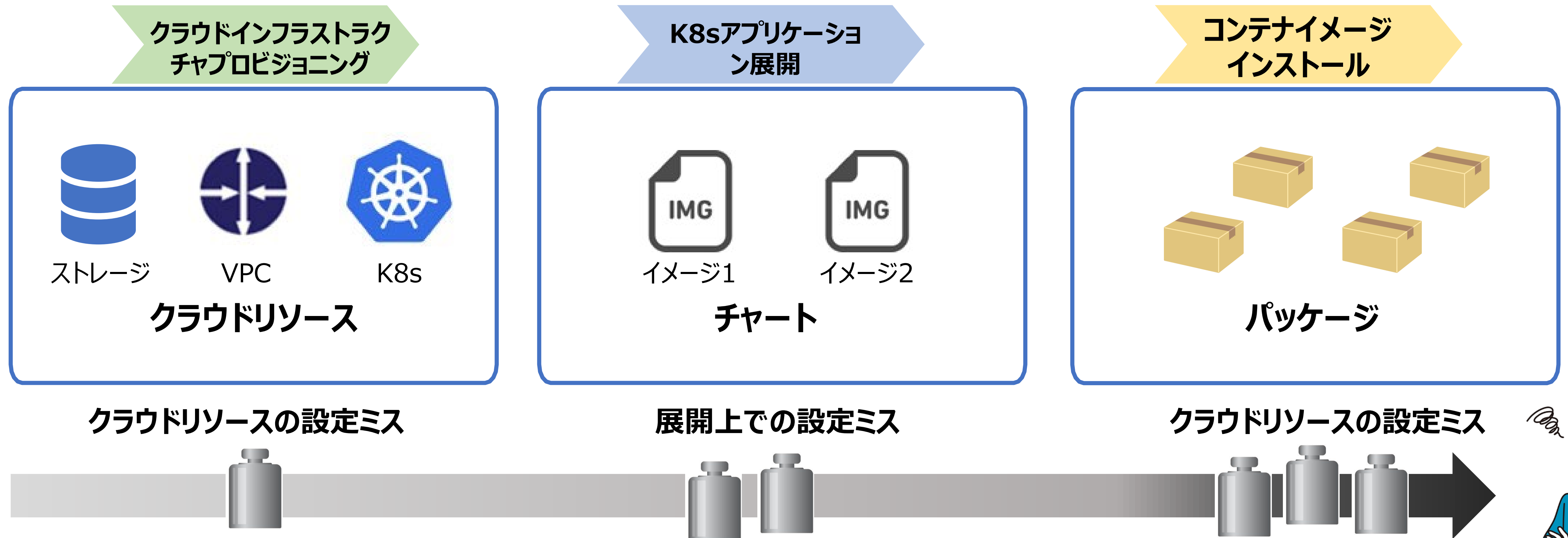
ガバナンス



- 多数のアカウントの統合管理
- 全社的なポリシーの実施
- ログ・イベント監視、脅威検知
- 定期的な監査、維持
- レスポンス対応

■クラウドセキュリティは設定機会が多い

クラウドは**設定機会が多く、設定ミスの温床**となりやすい。



各プロセスにおいて、設定ミスがそれぞれ発生すると質・量ともに増加していき、お客様ご担当者様では対応が難しくなる



An aerial view of a city, likely Tokyo, with a dense urban landscape and a large green park area in the foreground. The image is overlaid with various digital data visualizations, including charts, graphs, and network diagrams, all in shades of blue and white. The background is a gradient from white to light blue.

クラウドサービス対応

MSS/SOCサービス概要

■ JTPが提供するマルチクラウド対応セキュリティ運用サービスのコンセプト

MSSP (Managed Security Service Provider) として、クラウド運用が困難なユーザの円滑なクラウド導入と運用を支援します



クラウドセキュリティ対策を最適化する「マルチクラウド対応セキュリティ運用サービス」

■ セキュリティ責任共有モデル

領域/環境	IaaS	PaaS	SaaS
IAM、セキュリティガバナンス	Yellow	Yellow	Yellow
データ・セキュリティ	Yellow	Yellow	Yellow
アプリケーションセキュリティ	Yellow	Yellow	Green
プラットフォーム(OS)セキュリティ	Yellow	Green	Blue
インフラセキュリティ (クラウドレイヤ)	Green	Blue	Blue
物理セキュリティ	Blue	Blue	Blue

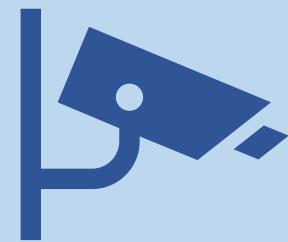


Microsoft様が提供するCWPP, CSPMユースケースを支援するツール群を活用し、弊社のクラウドセキュリティ専門スタッフが導入～運用までトータルで支援致します。

■ マルチクラウド対応セキュリティ運用サービス概要

クラウド上の脆弱性や脅威に対し、専門のセキュリティチームが24時間365日監視・運用します。

セキュリティ監視



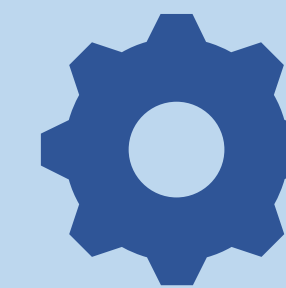
クラウドセキュリティの状態を24/365で監視。重大インシデント発生時は、通知とともに原因分析実施。

セキュリティログ分析



SIEM活用により、ログを一元的に集約し、相関を分析。クラウド上のインシデントを予見・予測。

パッチ・シグネチャ適用



トラステッド・シグネチャを適用。トラステッド・シグネチャの補完のため、必要に応じてカスタム・シグネチャを作成・適用。

月次レポート



アラート調査に加え、ログから監視レポートを作成し、脅威が認められた項目については改善案を提示

サービスデスク



お客様からのお問い合わせへの対応に加え、最新の脆弱性情報を収集・提供し、必要に応じて対策を実施。



■ サービス提供フロー

Step.1 ヒアリング



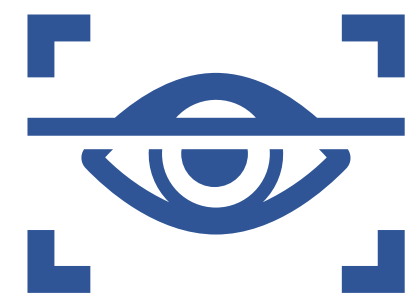
- 対象機器
- 業務範囲
- 実施時期

Step.2 事前準備



- お見積もり、ご注文書
- 対象機器の設定
- 対象機器と接続

Step.3 サービス開始



- セキュリティ監視
- 通知・分析
- シグネチャの適用

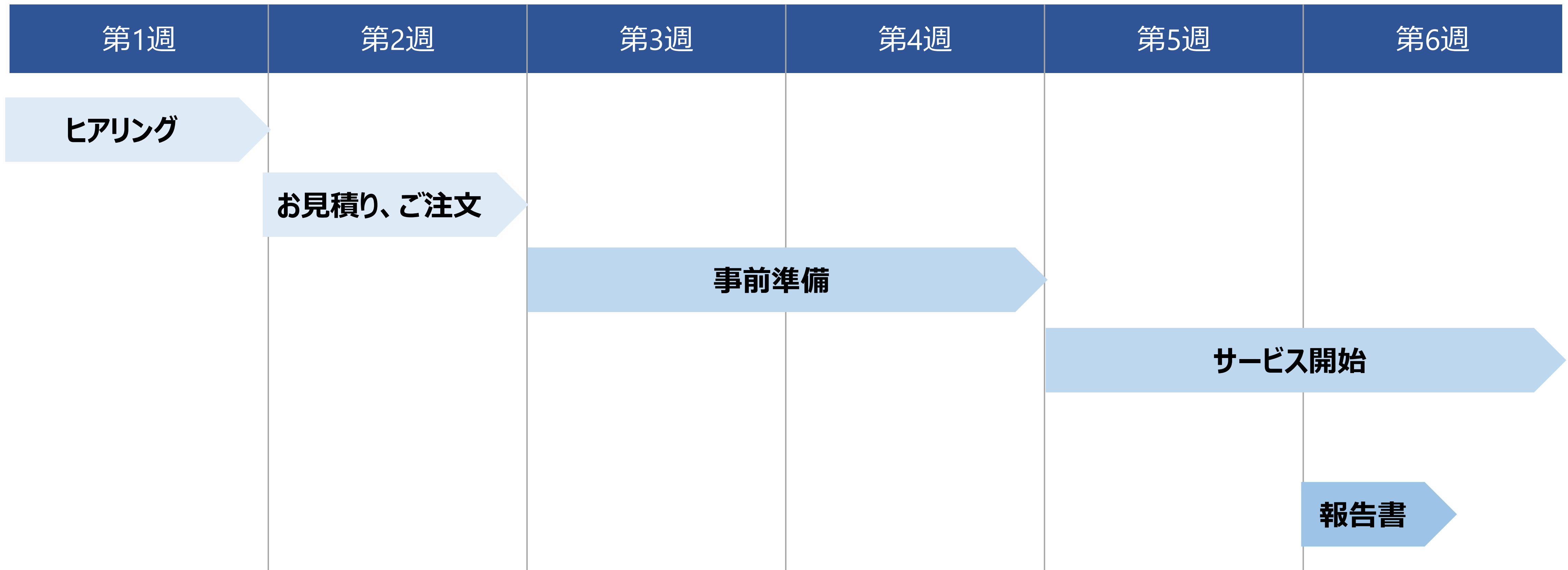
Step.4 レポート



- 集計・傾向
- 改善案
- レポート作成、報告

■ サービス提供スケジュール（一例）

スケジュール



※ 事情によりこのスケジュールでご提供できない場合もあります。

Connect to the Future

JTP株式会社



問合せ先メールアドレス

✉ security@jtp.co.jp

お気軽にお問合せください！